

# 令和2年度 JREC-IN Portal 利用者の満足度調査 (登録ユーザーおよび一般ユーザー向け)

2021年4月22日（木）

国立研究開発法人科学技術振興機構  
情報基盤事業部

# 目次

■ 目次	2頁
■ 調査概要	3頁
■ 回答者プロフィール	4頁

## 【詳細編】

■ JREC-IN Portal 利用頻度	6頁
■ JREC-IN Portal ユーザー登録有無	7頁
■ 利用している求人求職機能	8頁
■ JREC-IN Portal についての意見	9頁
■ JREC-IN Portal 役立ち度	10頁
■ 役に立っている（立ちそうな）理由	11頁
■ 役に立っていない（立ちそうにない）理由	12頁
■ 就職決定有無	13頁
■ 希望職種	14頁
■ 求人情報掲載を希望する機関	15頁
■ JREC-IN Portal以外の求人情報入手方法	16頁
■ JREC-IN Portal に期待する機能（抜粋）	17頁
■ 研究者情報DBとの連携に期待する機（抜粋）	18頁
■ 職業紹介事業者からの照会メールがあった場合の利用意向	19頁
■ 職業紹介事業者が紹介する求人公募があった場合の利用意向	20頁
■ JREC-IN Portal 以外で利用しているJST情報サービス	21頁
■ JST情報サービスを並行利用しての不便な点（抜粋）	22頁
■ コロナ禍以降、JREC-IN Portal 利用頻度の変化	23頁

## 【質問票】

■ 質問票1	25頁
■ 質問票2	26頁
■ 質問票3	27頁

## ■ 調査概要

---

### 調査目的

国立研究開発法人科学技術振興機構が提供するJREC-IN Portalについて、利用者層や利用状況、満足度等の調査を実施し、結果を事業企画や評価、広報宣伝活動に活用する。

### 対象者条件

JREC-IN Portal登録ユーザーおよび一般ユーザー

### サンプル数

7,913件

### 調査手法

インターネット調査

### 調査期間

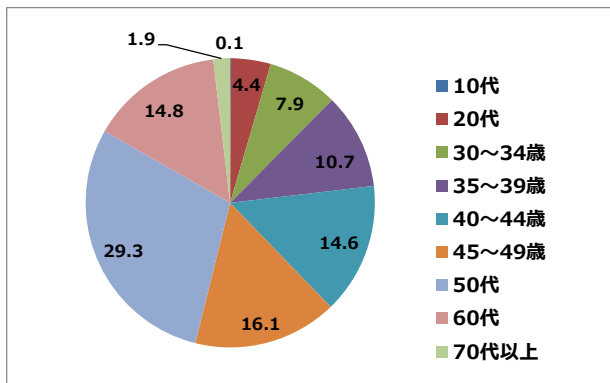
2021年1月7日（木）～2021年2月5日（金）

### 特記事項

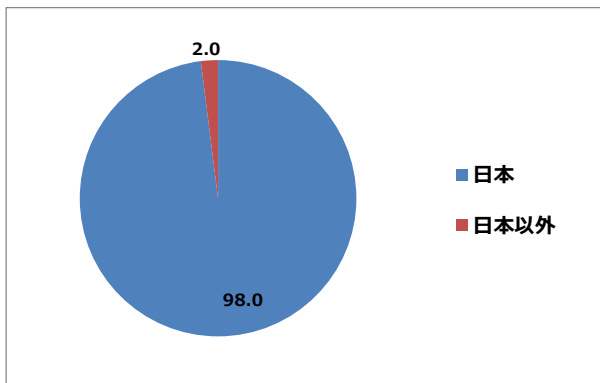
自由記述の抜粋表記は、職種によるセグメントで目立つ回答を表示。

# ■ 回答者プロフィール

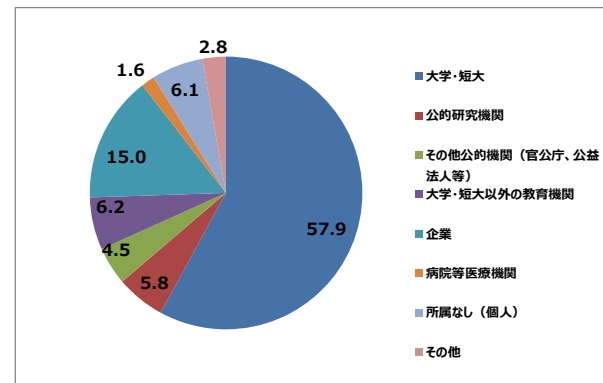
年齢 N=7913



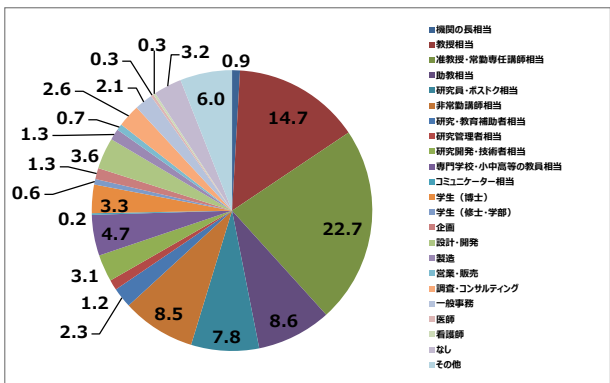
居住地 N=7913



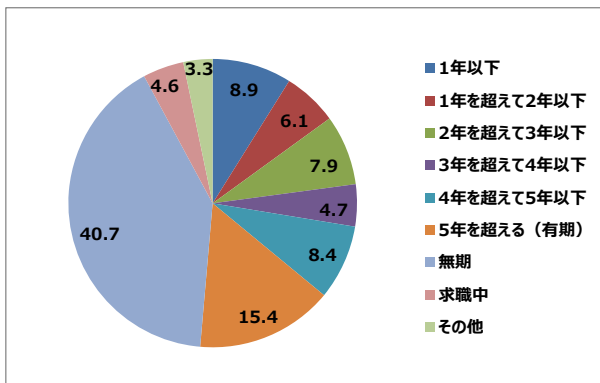
所属 N=7913



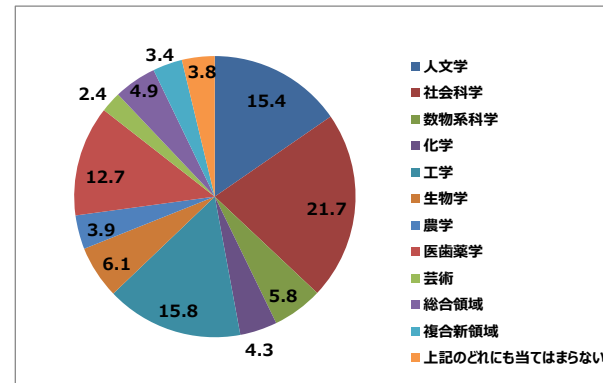
職種 N=7913



雇用任期 N=7913



専門分野 N=7913





## 詳細編

---

### <設問種別>

SA……… 単一回答  
MA……… 複数回答  
NA……… 数値回答  
FA……… 自由回答

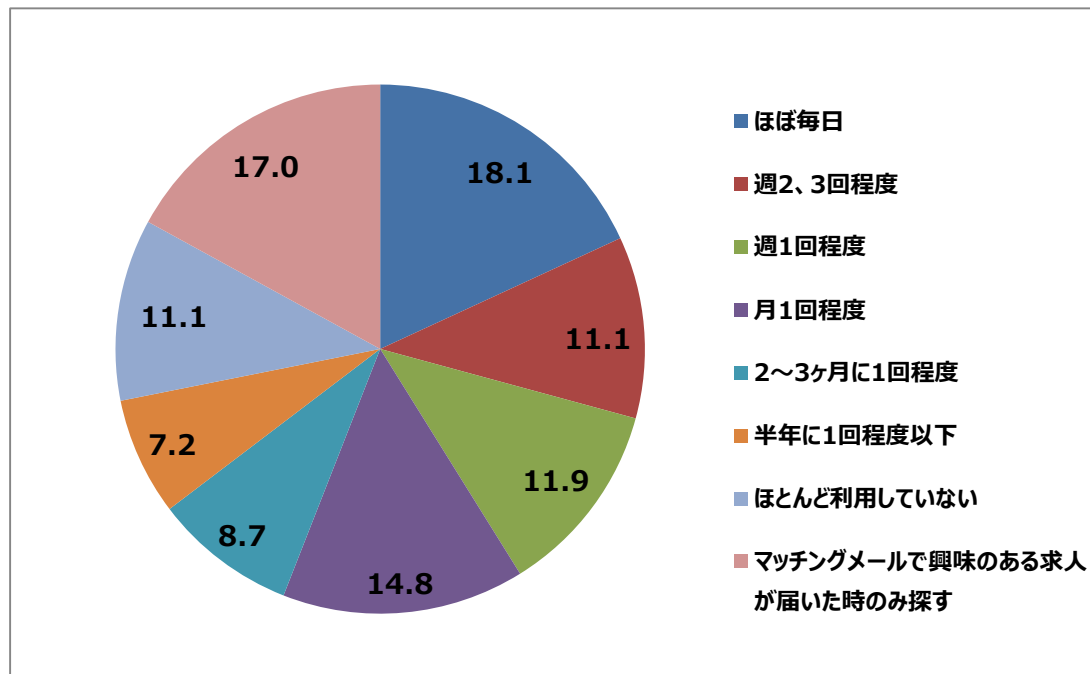
## ■ JREC-IN Portal 利用頻度

質問1. JREC-IN Portalをどのくらいの頻度でご利用ですか。(1つ選択)

- JREC-IN Portalの利用頻度は、「ほぼ毎日」という回答が18.1%と最も高く、次いで「マッチングメールで興味のある求人が届いたときのみ探す」の17.0%、「月1回程度」の14.8%の順に続いている。

N=7913

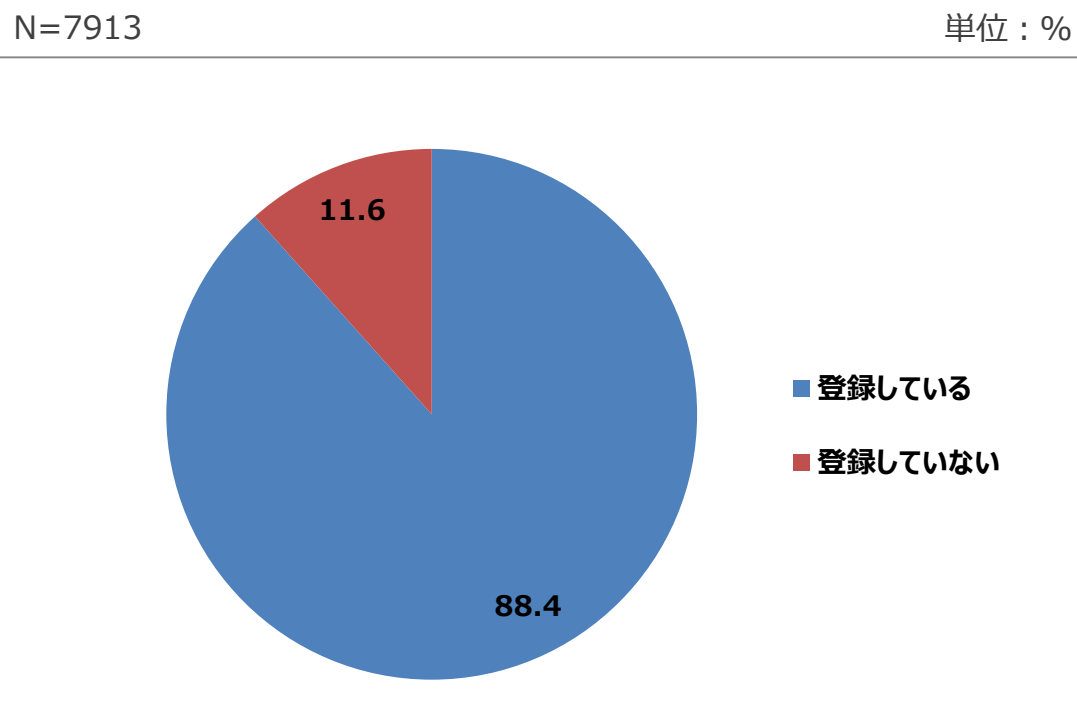
単位：%



## ■ JREC-IN Portal ユーザー登録有無

質問2. JREC-IN Portalにユーザー登録をしていますか。(1つ選択)

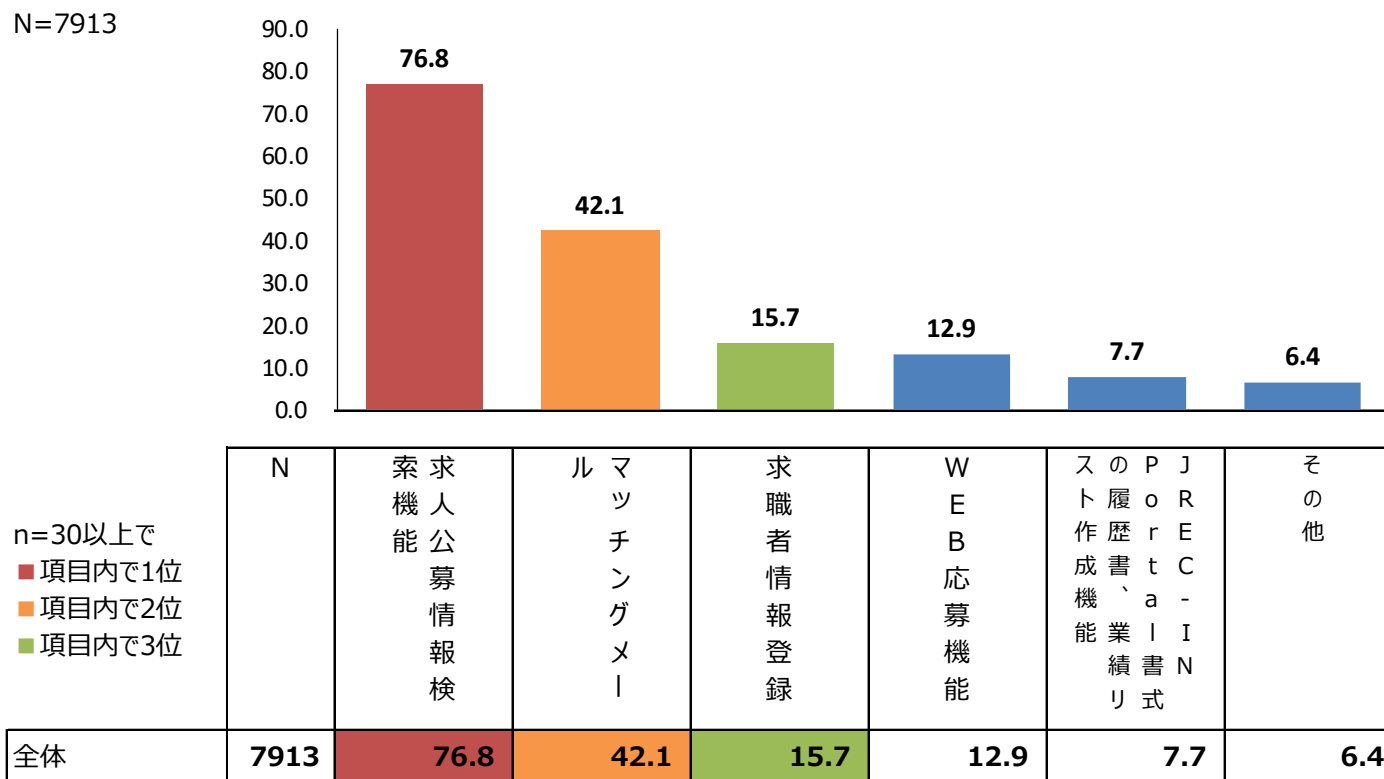
- JREC-IN Portalのユーザー登録有無について、「登録している」という回答が88.4%と多数を占めた。



# ■ 利用している求人求職機能

質問3. これらの求人求職機能のうち、どの機能を利用されているか、お選びください。表示された範囲内で複数回答が可能です。（複数選択可）

- JREC-IN Portalで利用している求人求職機能は「求人公募情報検索機能」が76.8%と最も高く、次いで「マッチングメール」の42.1%、「求職者情報登録」の15.7%の順に続いている。



※全体値を降順に並び替え

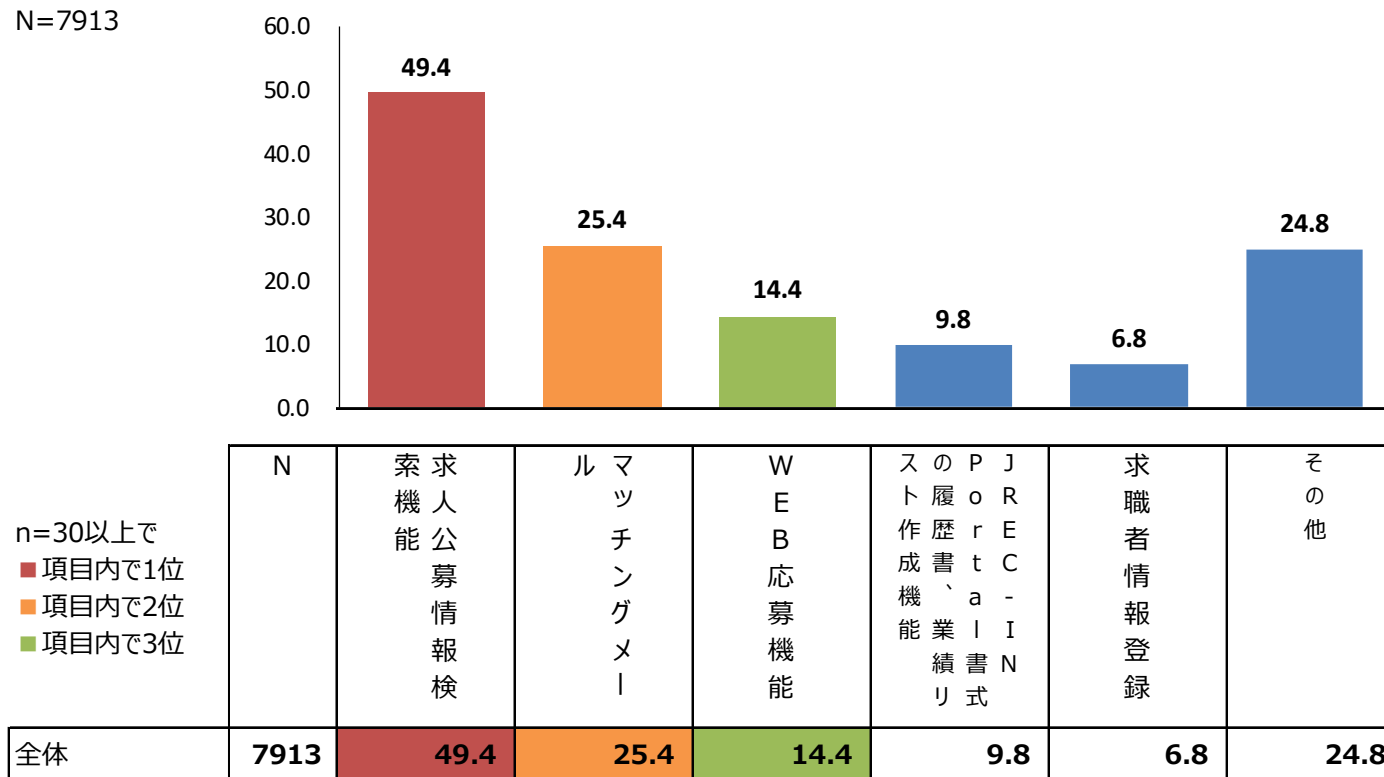
※単位：%



# ■ JREC-IN Portal についての意見

質問4. JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。(複数選択可)

- JREC-IN Portalについての意見は「求人公募情報検索機能」に対するものが49.4%と最も高く、次いで「マッチングメール」の25.4%、「WEB応募機能」の14.4%の順が続いている。



※全体値を降順に並び替え

※単位：%

## ■ JREC-IN Portal 役立ち度

質問5. JREC-IN Portalは求人情報を探すのに役立っていますか。または、役に立ちそうですか。(1つ選択)

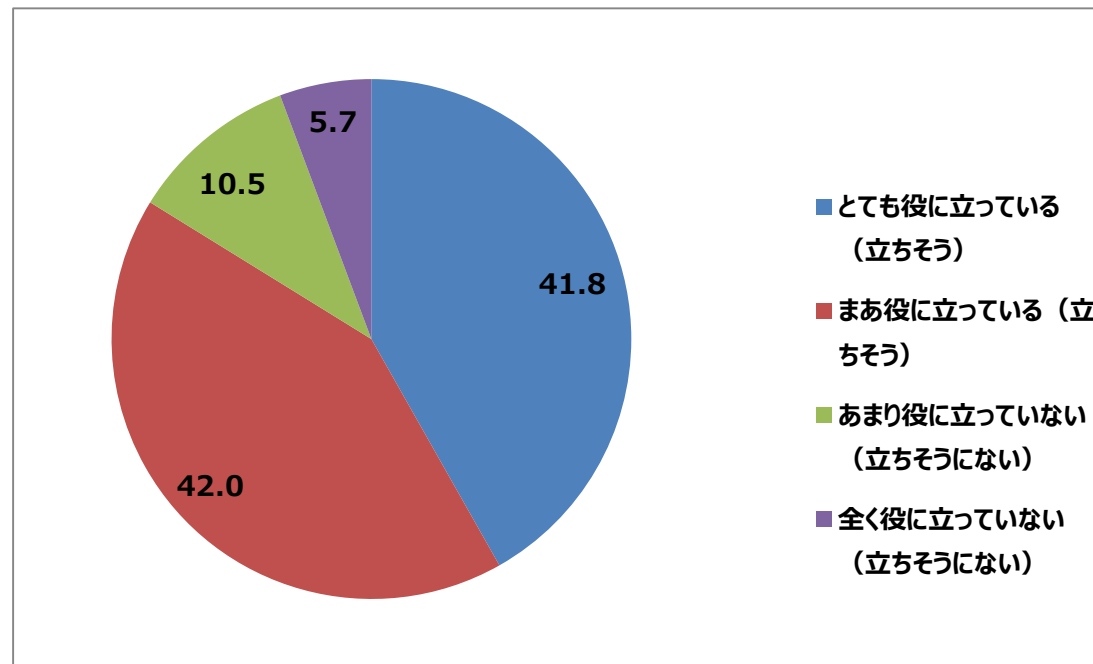
- JREC-IN Portalの役立ち度について、役に立っている（立ちそう）というポジティブな回答は83.8%で、大多数が満足している様子が伺える。

求人求職機能利用者

役に立っている 計	83.8
役に立っていない 計	16.2

N=7913

単位：%

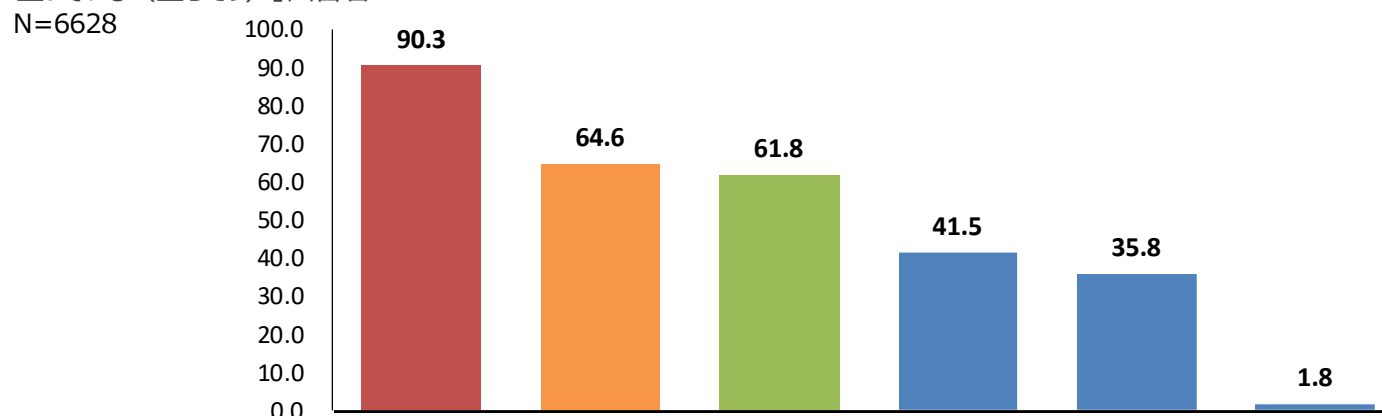


# ■役に立っている（立ちそうな）理由

質問6. 役に立っている（立ちそうな）理由として当てはまるものをお選びください。（複数選択可）

- 役に立っている（立ちそうな）理由として、「無料で利用できる」という回答が90.3%と最も高く、次いで「公的機関のサービスであり信頼できる」の64.6%、「求職活動が効率化できる」の61.8%の順に続いている。

求人求職機能「役に立っている（立ちそう）」回答者



n=30以上で

- 項目内で1位
- 項目内で2位
- 項目内で3位

	N	無料で利用できる	公的機関のサービスであり信頼できる	求職活動が効率化できる	他に類がないサービス	情報量が多い	その他
全体	6628	90.3	64.6	61.8	41.5	35.8	1.8

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

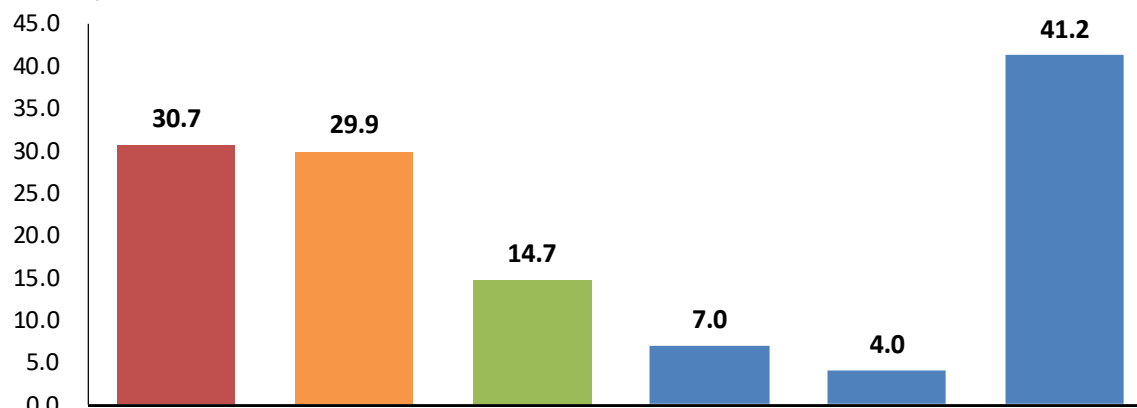
# ■役に立っていない（立ちそうにない）理由

質問7. 役に立っていない（立ちそうにない）理由としてあてはまるものをお選びください。（複数選択可）

- 役に立っていない（立ちそうにない）理由は、「情報量が少ない」という回答が30.7%と最も高く、次いで「応募しても採用されない」の29.9%、「使い勝手が悪い」の14.7%の順に続いている。

求人求職機能「役に立っていない（立ちそうにない）」回答者

N=1285



n=30以上で

- 項目内で1位
- 項目内で2位
- 項目内で3位

	N	情報量が少ない	応募しても採用されない	使い勝手が悪い	情報で内容が信頼できない	より役立たせる	その他
全体	1285	30.7	29.9	14.7	7.0	4.0	41.2

※全体値を降順に並び替え

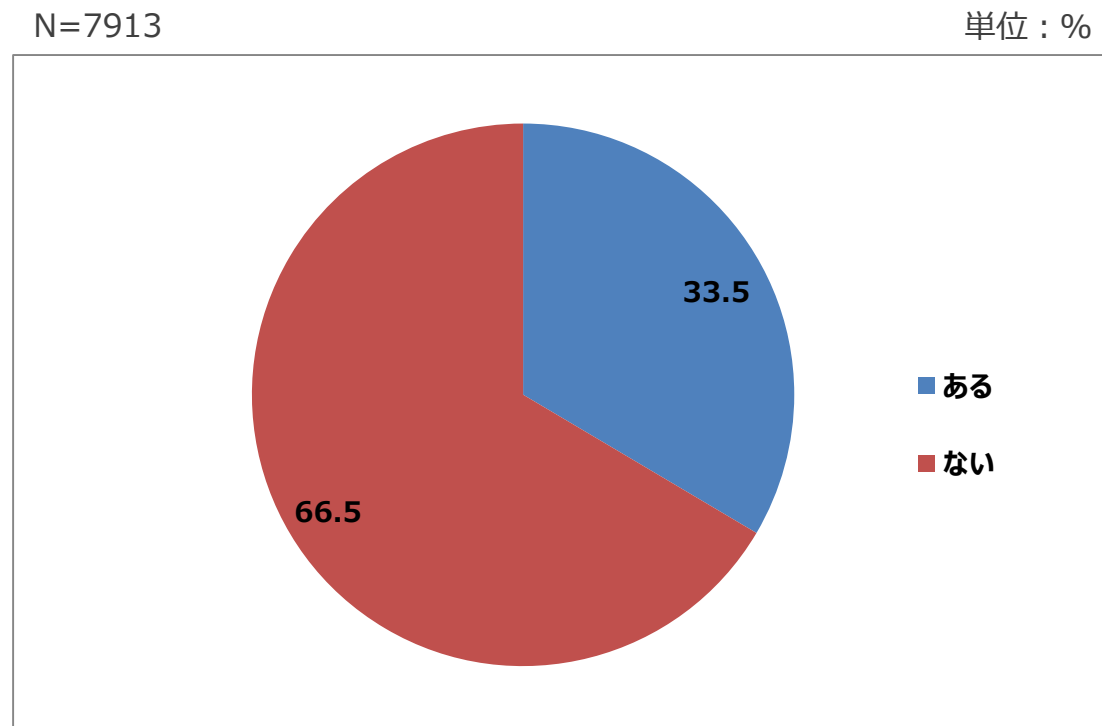
※単位：%

## ■ 就職決定有無

質問8. これまでに、JERC-IN Portalの求人求職機能（求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等）を介して就職が決まったことはありますか。（1つ選択）

- JERC-IN Portalの求人求職機能を利用して就職が決まったことがある人は、全体の33.5%であった。

求人求職機能利用者

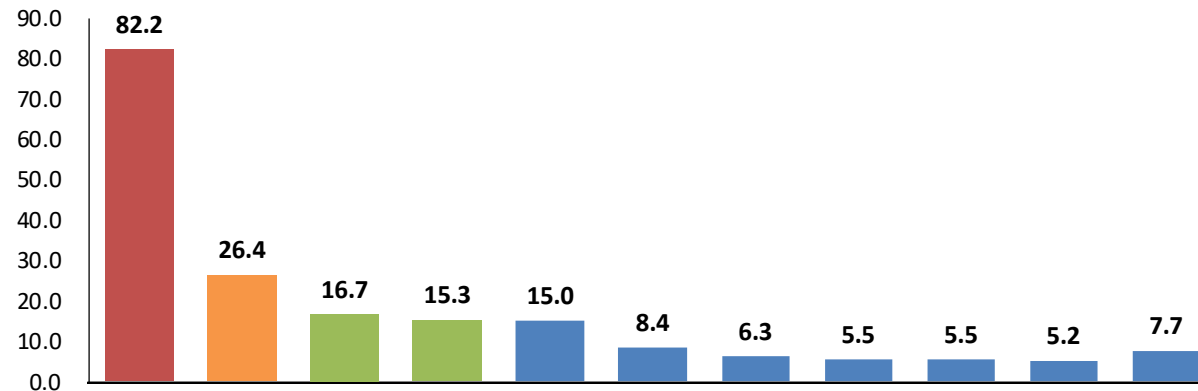


# ■ 希望職種

質問9. (JREC-IN Portal以外の求人・求職情報サービスを含め、) どのような職を探していますか。(複数選択可)

- 希望職種は「(国内) 大学・公的研究機関の研究職」という回答が82.2%と突出して高く、次いで「(国内) 大学・公的研究機関の研究職以外(研究補助者を含む)」の26.4%、「企業の研究開発技術職」の16.7%の順に続いている。

求人求職機能利用者 N=7604



n=30以上で  
 ■ 項目内で1位  
 ■ 項目内で2位  
 ■ 項目内で3位

	N	関(国内) 大学・公的研究機関の研究職	関(国内) 大学・公的研究機関の研究職以外(研究補助者を含む)	企業の研究開発技術職	関(海外) 大学・公的研究機関の研究職	専門学校の教員職	タリサーチアドバイザー、コネクター等	企業の研究開発技術職以外	関(海外) 大学・公的研究機関の研究補助者を含む	小中高等学校の教員職	広報、サイエンスコミュニケーター等	その他
全体	7604	82.2	26.4	16.7	15.3	15.0	8.4	6.3	5.5	5.5	5.2	7.7

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

## ■ 求人情報掲載を希望する機関

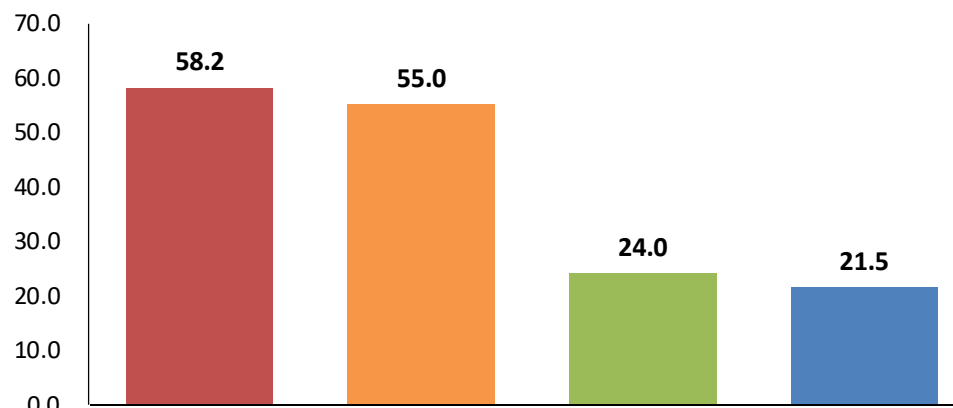
質問10. JREC-IN Portalでは、研究人材の多様なキャリアパス開拓を支援するため、大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外の求人情報も掲載しています。今後、あなたはどのような機関のポストの情報を希望しますか？（複数選択可）また、希望の職種・業務内容等を自由記述でお答え下さい。

- 求人情報掲載を希望する機関は、「官公庁・地方自治体」が58.2%と最も高く、次いで僅差で「民間企業」の55.0%、「小中高校等の教育機関」の24.0%の順に続いている。

任意回答者

N=4926

※任意



	N	官公庁・地方自治体	民間企業	小中高校等の教育機関	その他
全体	4926	58.2	55.0	24.0	21.5

n=30以上で  
■ 項目内で1位  
■ 項目内で2位  
■ 項目内で3位

※全体値を降順に並び替え

※単位：%

# ■ JREC-IN Portal以外の求人情報入手方法

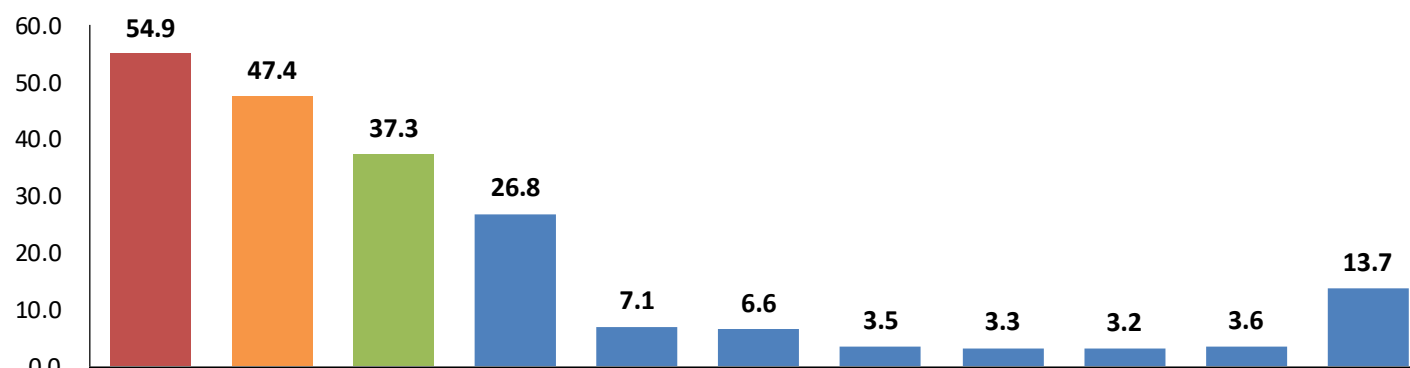
質問11. JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法をお教えてください。（複数選択可）

- JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法は「各大学・機関のホームページ求人欄」という回答が54.9%と最も高く、次いで「学会ホームページや学会誌の求人欄」の47.4%、「上司・知人等の紹介」の37.3%の順に続いている。

任意回答者

N=7318

※任意



n=30以上で

- 項目内で1位
- 項目内で2位
- 項目内で3位

	N	各大学・機関のホームページ求人欄	学会ホームページや学会誌の求人欄	上司・知人等の紹介	Web検索から	民間の求人サイト	Twitter等を通じて	民間の人材紹介・斡旋会社	所属機関の就業支援など（キャリア支援室など）	research	その他	特にない
全体	7318	54.9	47.4	37.3	26.8	7.1	6.6	3.5	3.3	3.2	3.6	13.7

※全体値を降順に並び替え

※単位：%



# ■ JREC-IN Portal に期待する機能

質問12. JREC-IN Portalでは、デザインや使い勝手等の一新を図り、より親しみやすいサイトを目指して改善を行う予定です。参考にすべきサイトや期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

【機関の長相当（学長、研究所長等）】 -----

- 情報量を豊富にしてほしい。
- 医療の中で看護の求人がものすごく多く、医師やその他の医療職を見つるのが困難です。できれば職種ごと、あるいは看護だけ別枠にもらえると思えます。

【教授相当（大学・高専等の教授、研究機関の部・室・グループ長等）】 -----

- コロナ禍の現在、テレワークや在宅勤務の仕事を集めるなど、工夫して欲しい。高齢者の再雇用が民間企業でもスタートしているので、研究者や教員の高齢者層の求人を紹介して欲しい。
- ひとつの専門から学際的な広がりが求められることも増してきたので、カテゴリーは都度見直しなり、関連・連携性のある分野の紹介なりができるとよりよいと思う。

【准教授・常勤専任講師相当（大学・高専等の准教授、常勤専任講師、研究機関の主任研究員等）】 -----

- スマホ対応してほしい。
- 過去の公募情報も残しておいてほしいです。期間内の公募情報と同じ検索結果リストに載せる必要はないですが、比較検討したりできると便利だと思います。

【助教相当（大学・高専等の助教等）】 -----

- JREC-INで公募して該当者が決まった場合(特にアカデミックの終身雇用の職位の場合)、審査人数や審査過程・基準などを報告義務化して、公表できる部分は（大学毎に採用者の人数と審査人数など）サイトに掲載して欲しい。
- マイページがきたらうれしいです。そこに閲覧して気になったものを保存したり、電子履歴書を保存したりできればより効率よく活用できると思います。

【研究員・ポスドク相当（研究機関の研究員、リサーチフェロー等）】 -----

- 検索結果のデフォルト表示件数を10件ではなく50件に設定してほしいです。また、公募の職位のカテゴリーが「准教授・専任講師相当」になっており、専任講師のポストを探したいときに、准教授のみを募集したポストが出てきてしまい不便です。准教授と専任講師の職位を分けてカテゴライズできるようにしてください。

【非常勤講師相当（大学・高専等の非常勤講師等）】 -----

- 大学によって異なる書式で、履歴書や研究業績を書かせるのを止め、統一された書式の書類さえ作っておけばどこでも応募できるシステムができれば、利用者の負担が軽減できると思います。また同時に、WEB応募の普及を推進してほしいです。
- 今のままで見やすと思います。

【研究・教育補助者相当（助手、テクニカルスタッフ、テクニシャン、技術員、研究補助員、実験補助員、実習指導員等）】 -----

- コロナのために電子応募が増えてきたが、大学にPDFを送信することが多いので、JREC-IN経由で出来る機能が増えるとよい。積極的に各機関に働きかけて欲しい。
- 給与についてが規定に基づくとしか書かれておらず、仕事を探す上で知りたい情報なため、明記できない場合は、給与規定が参照できるページへのリンクの貼り付けや、ログイン後に表示されるなどの仕組みが欲しい。

【研究管理者相当（リサーチアドミニストラータ、コーディネータ、プログラムオフィサー等）】 -----

- 人気のあるサイトを参考にして、より見やすいサイトにしてください。

【研究開発・技術者相当（研究開発者、技術者、エンジニア等）】 -----

- e-learning教材の充実を期待します。

【専門学校・小中高等の教員相当（専門学校の教員、小中高等学校の教員等）】 -----

- 現在のデザインが見やすいので特に希望はないが、職種検索の使い勝手が悪いためためため准教授・講師の括りを別々にしてほしい。

【学生（博士）】 -----

- あまりディテールには拘るべきではないと思う。専門分野や経歴を入力しておく、おすすが表示されたり、企業や機関側からウェルカムメッセージが来たりするような、求人を出す側からも個人にアクセスがいく要素がほしい。インターン、見学、オンライン相談に対応可能かどうかの意志表示があると親切。

【設計・開発】 -----

- 民間求人サイト、researchmapなどとウィジエツ的に連携して欲しい。

【製造】 -----

- メルマガ等からのJREC-In Portalへのアクセスガイドがあるとより身近にアクセスする機会が増えると考えます。

【調査・コンサルティング】 -----

- 文字数が多すぎて読みにくいと感じます。文字を大きくして情報を絞って欲しいです。

# ■ 研究者情報DBとの連携に期待する機能

質問13. JREC-IN Portalでは、JST が運営する研究者情報データベース（researchmap※1）と連携し、履歴書や業績一覧を簡易に作成することができます。応募や求人機関へのアピールに関して、researchmapとの連携を期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

【機関の長相当（学長、研究所長等）】 -----

- 作成だけでなく、募集者限定で経歴等が閲覧できるようなシステムになればより効率的になると思います。匿名性は工夫すれば何とでもなると思いますし。

【教授相当（大学・高専等の教授、研究機関の部・室・グループ長等）】 -----

- researchmapは機能しているとは言えない。登録していない研究者や不備な情報、更新の遅れが多く、連携には十分気を付けるべきである。
- researchmapは信頼性が低く間違った情報も多く登録されているため、連携すると混乱するだけです。researchgateやできればpublons,ORCIDなどと連携して欲しい。

【准教授・常勤専任講師相当（大学・高専等の准教授、常勤専任講師、研究機関の主任研究員等）】 -----

- reasearchmapのデータをインポートして履歴書および業績一覧が作成できるとありがたいです。
- 機能自体は便利だと思うので、各大学の公募も履歴書や業績一覧の書式を統一して、基本的な書類については逐一作成する労力を省けるようにしてほしい。
- 大学によって履歴書のフォーマットが異なっているのが現状である。JREC-INを利用している大学には、共通の履歴書フォーマットを使うように、提案・推奨をしてほしい。

【助教相当（大学・高専等の助教等）】 -----

- 各大学の履歴書や業績表のフォーマットが異なるので、公募のたびに毎回作成し直さなければなりません。researchmapやe-Radと連携すれば、その手間が省け、大変助かります。
- 業績や履歴書を、独自書式でもとめる機関・大学については、格付けを行い、低評価を明示するなどの積極的な対策が必要である。

【研究員・ポスドク相当（研究機関の研究員、リサーチフェロー等）】 -----

- ResearchmapとORCIDやResearchersIDとの連携がわかりにくい。海外を見据えたデザインにしていなくてほしい。
- このような機能があっても、大学や研究機関が利用しないので、無意味です。まず、文科省が大学や研究機関を指導するべき。例えば、この機能を利用しない場合、大学の評価を低くする、運営費補助金を削減するなどの強い促進策が必要です。

【非常勤講師相当（大学・高専等の非常勤講師等）】 -----

- 今のところ、各大学が公募の際に独自書式の履歴書や業績一覧を要求しているので、researchmapを使うよう促してほしい。
- 障害者雇用の機能を追加してほしい

【研究・教育補助者相当（助手、テクニカルスタッフ、テクニシャン、技術員、研究補助員、実験補助員、実習指導員等）】 -----

- 個人情報の漏洩の心配がないようでしたら、利用も検討してみたいと思います。

【研究管理者相当（リサーチアドミニストレータ、コーディネータ、プログラムオフィサー等）】 -----

- researchmapは履歴業績を簡易に作成できるが、何を得意としているのかなどのアピール性が低いと思う。応募や求人機関に対しては、何かアピールできる仕組みが必要。

【研究開発・技術者相当（研究開発者、技術者、エンジニア等）】 -----

- 可能であればGoogle ScholarやORCIDからの情報の自動取得などの機能も欲しい

【専門学校・小中高等の教員相当（専門学校の教員、小中高等学校の教員等）】 -----

- 大学や研究所の教員だけしかresearchmapを使えないのは不公平。Dr.をもっている小中高の教員もいる。論文業績もある。門戸解放を。

【学生（博士）】 -----

- 院生はリサーチマップを使えない（あまり使うように推奨されていない）ので、そこら辺をまずどうにかしてほしい。

【設計・開発】 -----

- どの大学の求人でも使えるように統一フォーマットとしての普及活動を行ってほしいと思います。大学ごとにフォーマットがバラバラなのは、公募ごとに書類を作り直す必要があるため、非効率です。

【製造】 -----

- Webラーニングの画質（ユーチューブ）が悪いので他の動画ソフトで閲覧できるようにしてほしい。

【営業・販売】 -----

- もう少し編集ができると良い

【調査・コンサルティング】 -----

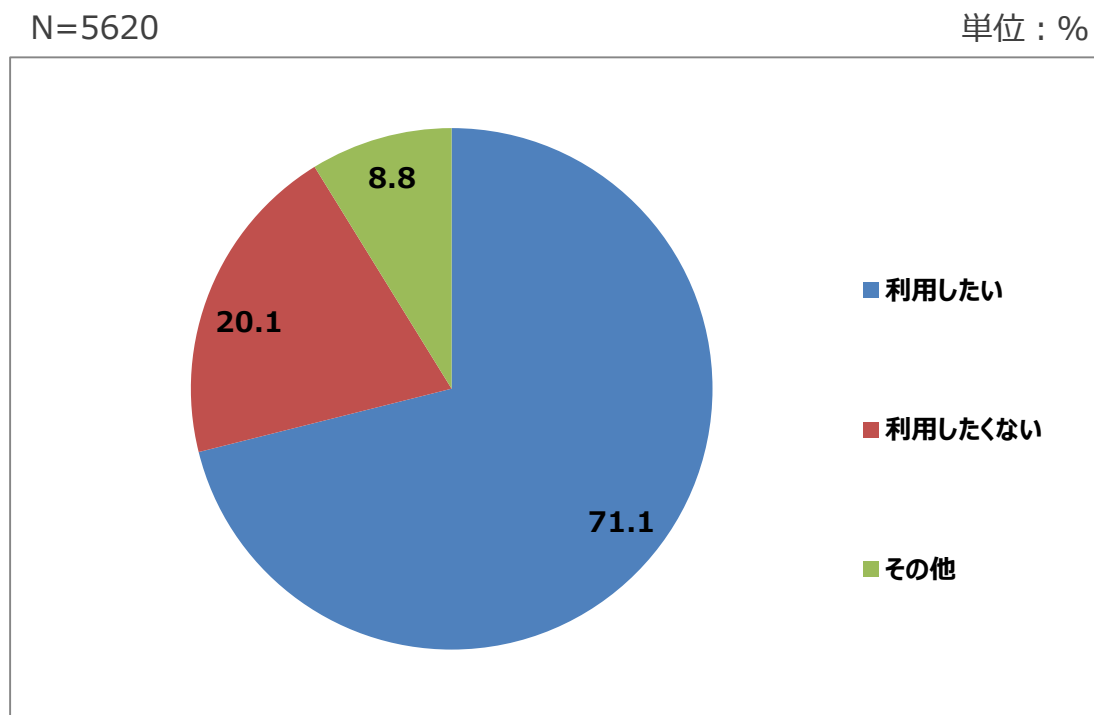
- researchmapと連動して履歴書や業績一覧が簡易作成することができるのは便利だと思います。次回作成する際には利用したいと思います。

## ■ 職業紹介事業者からの照会メールがあった場合の利用意向

質問14-1. JREC-IN Portalでは、令和3年度から職業紹介事業者からの照会メールにより、民間企業を中心とした求人情報を利用者にご紹介していく予定です。照会メールがあった場合、および、職業紹介事業者の今後の利用意向について、お答えください。（それぞれ1つずつ選択）

- 職業紹介事業者からの照会メールがあった場合に利用意向がある人は、71.1%であった。

職業紹介事業者からの照会メールがあった場合

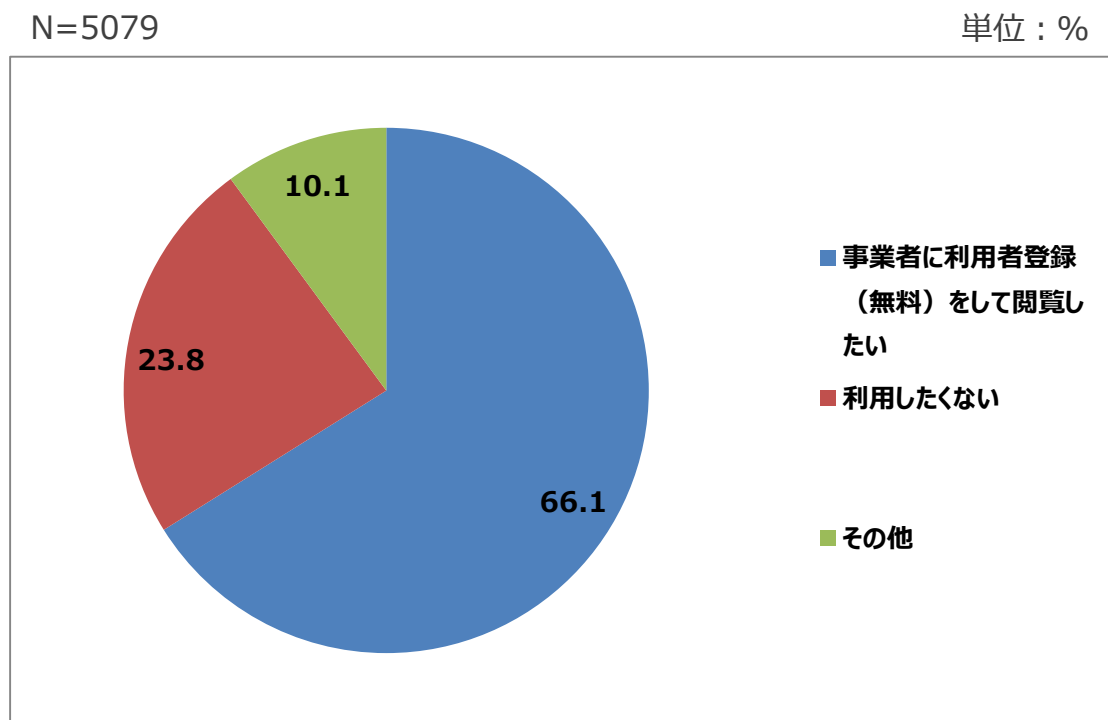


## ■ 職業紹介事業者が紹介する求人公募があった場合の利用意向

質問14-2. JREC-IN Portalでは、令和3年度から職業紹介事業者からの照会メールにより、民間企業を中心とした求人情報を利用者にご紹介していく予定です。照会メールがあった場合、および、職業紹介事業者の今後の利用意向について、お答えください。（それぞれ1つずつ選択）

- 職業紹介事業者が紹介する求人公募があった場合に利用意向(利用者登録して閲覧したい)がある人は、66.1%であった。

職業紹介事業者が紹介する求人公募について

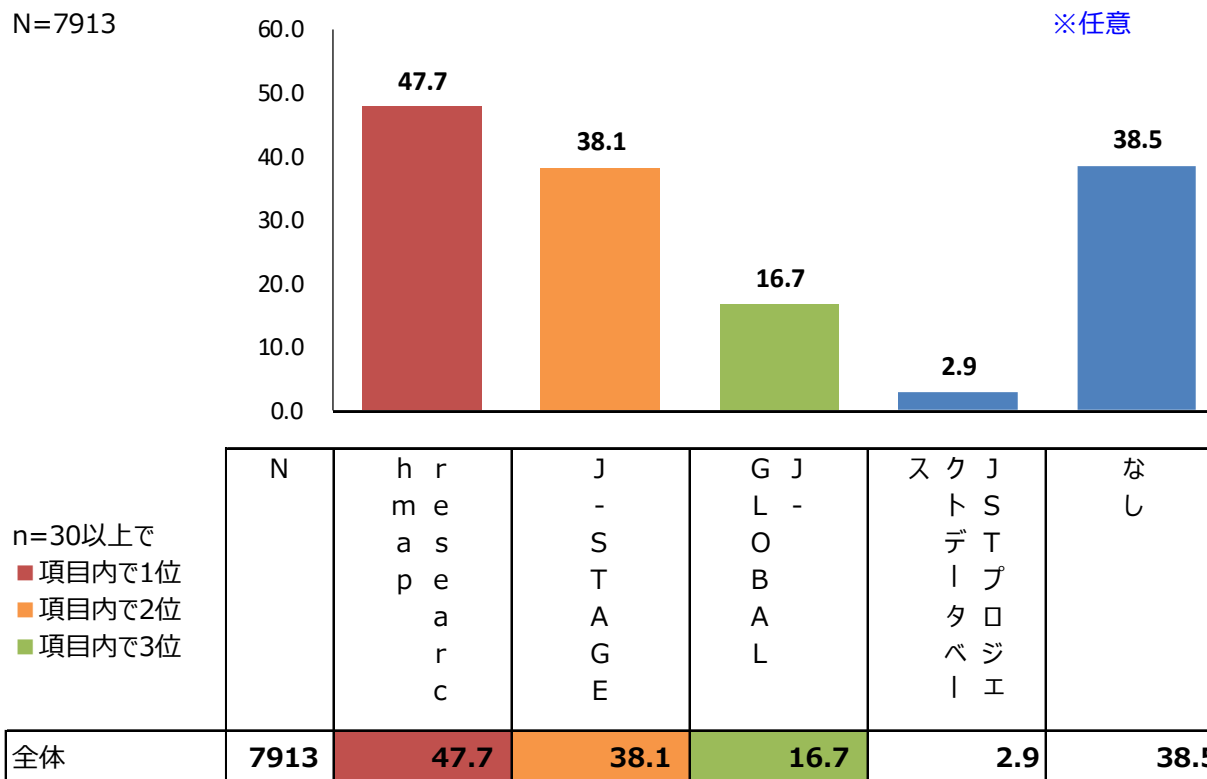


## ■ JREC-IN Portal 以外で利用しているJST情報サービス

質問15. JREC-IN Portal以外で使っているJST情報事業のサービスはありますか。(複数選択可)

- JREC-IN Portal以外で利用しているJST情報サービスは、「researchmap」が47.7%と最も高く、次いで「J-STAGE」の38.1%、「J-GLOBAL」の16.7%の順に続いている。一方、「なし」という回答は38.5%であった。

任意回答者



※全体値を降順に並び替え

※単位：%

# ■ JST情報サービスを並行利用しての不便な点

質問16. JST情報事業の複数のサービスを並行して使っていて不便に感じるがあれば、ご自由にご記入ください。

【機関の長相当（学長、研究所長等）】 -----

- このようなシステムであるとの前提で利用しており、現状において不便を感じることはない

【教授相当（大学・高専等の教授、研究機関の部・室・グループ長等）】 -----

- researchmap が、自由度がなくなり、たいへん使いづらくなった。
- もともと独立して開発されたサービスだからというのとは分かっているけれども、まとめて一つにならないかと思う
- リサーチマップが以前よりかなり使い難い。共同研究者が入力したデータが勝手にアップされたり、すぐに削除できなかったり、自由度が以前より失われている。出版物の画像がAmazon経由でアップできなくなっているのも不便なので元に戻して欲しい。
- 困ったときに、どこに相談すれば良いのかわかりません。電話ではなく、メールかチャットで聞けると助かります。

【准教授・常勤専任講師相当（大学・高専等の准教授、常勤専任講師、研究機関の主任研究員等）】 -----

- KAKEN、Researchmap、ResearchGate、大学の業績データベース、大学のHPの個人情報が統一されれば良いのと思う。
- Researchmap はジャーナルと国際会議論文がまとめられてしまうので、分けられると業績整理の時に役立つと思います。
- サービス間の連携が効率的にできていないように感じています。たとえば、J-STAGEに掲載された論文の著者情報がJ-GLOBALへの紐づけが必ずしもできていないかもしれません。（利用者が最新情報を登録していないからかもしれませんが…）
- リサーチマップが特に使いにくい。文部科学省の様式4号に準拠するなど、公募書類作成時に効率的に利用できるようなれば良いと思う。

【助教相当（大学・高専等の助教等）】 -----

- researchmapは、近年の改定によって使いにくくなった。また、リンクするURLも変わったことにより、継続性に疑いがある。
- デザインが古く、動作が遅く不安定で、サービス間連携が不十分。仕方なく使っているが、正直苦痛。
- 個人情報保護の観点から不安になる。2段階認証や通常とは異なるアクセスの通知機能など、大手サービスの標準レベルは実装してほしい。

【研究員・ポスドク相当（研究機関の研究員、リサーチフェロー等）】 -----

- ResearchGateやLinkedInなど海外の研究者情報サイトとの連携（情報の抽出入など）ができていないこと。
- 情報がひとつにまとまっていれば(履歴とか業績とか)、問い合わせ等いろいろ便利になるのと思う

【非常勤講師相当（大学・高専等の非常勤講師等）】 -----

- 業績等、個別に整理するのが面倒なので、連動していると良いと思います。
- それぞれに必要な項目を別個に打ち込んでいかなければならない点が不便だと思います。

【研究・教育補助者相当（助手、テクニカルスタッフ、テクニシャン、技術員、研究補助員、実験補助員、実習指導員等）】 -----

- 現在使用しているMacでresearch mapで編集してもできない。なぜか次に進むことができない

【研究管理者相当（リサーチアドミニストレータ、コーディネータ、プログラムオフィサー等）】 -----

- J-GEOBALのデザインを変更し見やすくしてほしい。なんとなく、ごちゃごちゃ感がある

【研究開発・技術者相当（研究開発者、技術者、エンジニア等）】 -----

- 連動している感がないので、全く別のサービスとして使用している

【専門学校・小中高等の教員相当（専門学校の教員、小中高等学校の教員等）】 -----

- 芸術系のポートフォリオなど、論文以外のキャリアも、掲載しやすいシステムにしてほしいです。

【学生（博士）】 -----

- 検索機能が使いにくく感じます

【設計・開発】 -----

- 基本的に連携できるものはしてほしいし、アカウントはどういつしてほしい。

【製造】 -----

- Webラーニングの画質（ユーチューブ）が悪いので他の動画ソフトで閲覧できるようにしていただきたい。

【営業・販売】 -----

- 同じようなサービスが乱立しているように思う。一本化はできないものか

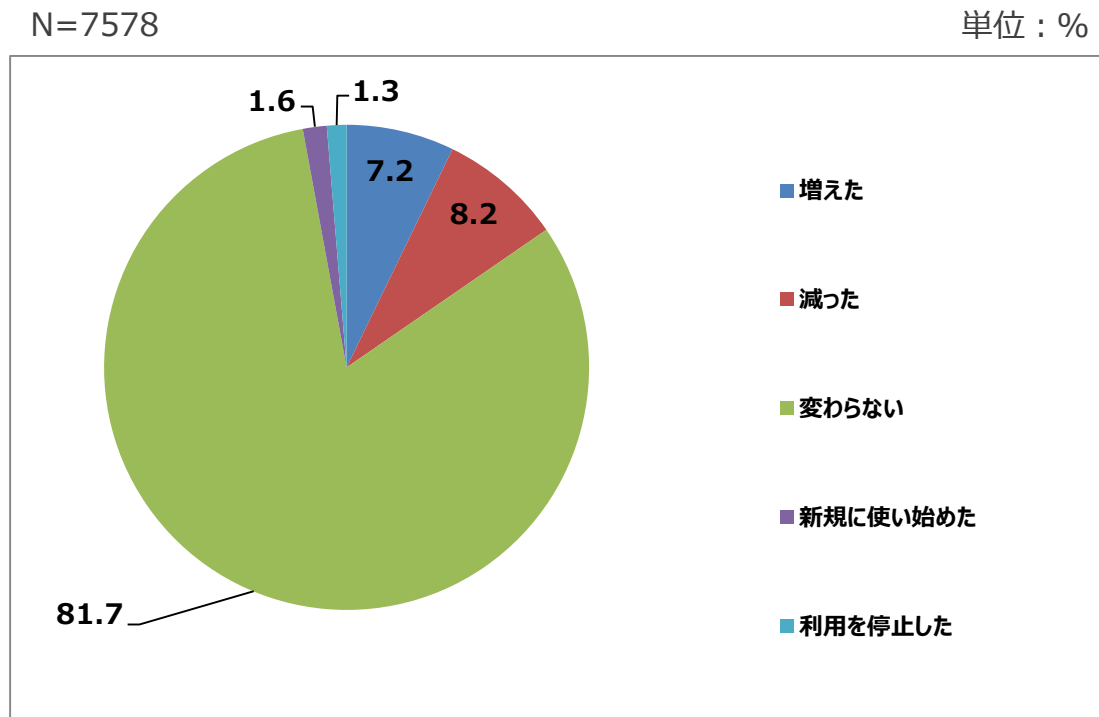
【調査・コンサルティング】 -----

- ダウンロードできない文献があり、こまります

## ■ コロナ禍以降、JREC-IN Portal 利用頻度の変化

質問17. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行以降、JREC-IN Portalの利用頻度に変化はありましたか。（1つ選択）

- コロナ禍以降、JREC-IN Portalの利用頻度は、「変わらない」という回答が81.7%と多数を占めた。一方、「増えた」が7.2%、「減った」が8.2%と変化があった割合はおよそ15%程度であった。





## 質問票

---



# ■ 質問票-1

質問1. JREC-IN Portalをどのくらいの頻度でご利用ですか。(1つ選択)

1. ほぼ毎日
2. 週2、3回程度
3. 週1回程度
4. 月1回程度
5. 2～3ヶ月に1回程度
6. 半年に1回程度以下
7. ほとんど利用していない
8. マッチングメールで興味のある求人が届いた時のみ探す

質問2. JREC-IN Portalにユーザー登録をしていますか。(1つ選択)

1. 登録している
2. 登録していない

質問3. これらの求人求職機能のうち、どの機能を利用されているか、お選びください。表示された範囲内で複数回答が可能です。(複数選択可) ※「その他」を選択した場合は100文字以下でご記入ください。

1. 求人公募情報検索機能
2. WEB応募機能
3. JREC-IN Portal書式の履歴書、業績リスト作成機能
4. 求職者情報登録
5. マッチングメール
6. その他 (FA)

質問4. JREC-IN Portalについてご意見がございましたらご自由に記載ください。(複数選択可)

1. 求人公募情報検索機能 (FA)
2. WEB応募機能 (FA)
3. JREC-IN Portal書式の履歴書、業績リスト作成機能 (FA)
4. 求職者情報登録 (FA)
5. マッチングメール (FA)
6. その他 (FA)

質問5. JREC-IN Portalは求人情報を探すのに役立っていますか。または、役に立ちそうですか。(1つ選択)

1. とても役に立っている (立ちそう)
2. まあ役に立っている (立ちそう)
3. あまり役に立っていない (立ちそうにない)
4. 全く役に立っていない (立ちそうにない)

質問6. 役に立っている (立ちそうな) 理由として当てはまるものをお選びください。(複数選択可) ※「その他」を選択した場合は100文字以下でご記入ください。

1. 無料で利用できる
2. 求職活動が効率化できる
3. 公的機関のサービスであり信頼できる
4. 情報量が多い
5. 他に類似のサービスがない
6. その他

質問7. 役に立っていない (立ちそうにない) 理由として当てはまるものをお選びください。(複数選択可) 「より役立つサービスが他にある」を選択された方は、そのサービス名称を自由記入欄にご記入ください。 ※「より役立つサービスが他にある」、「その他」を選択された方は、100文字以下でご記入ください。

1. 情報量が少ない
2. 応募しても採用されない
3. 使い勝手が悪い
4. 情報の内容が信頼できない
5. より役立つサービスが他にある (FA)
6. その他 (FA)

質問8. これまでに、JREC-IN Portalの求人求職機能 (求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等) を介して就職が決まったことはありますか。(1つ選択)

1. ある (FA)
2. ない (FA)

質問9. (JREC-IN Portal以外の求人・求職情報サービスを含め、) どのような職を探していますか。(複数選択可) ※「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. (国内) 大学・公的研究機関の研究職
2. (国内) 大学・公的研究機関の研究職以外 (研究補助者を含む)
3. (海外) 大学・公的研究機関の研究職
4. (海外) 大学・公的研究機関の研究職以外 (研究補助者を含む)
5. 企業の研究開発技術職
6. 企業の研究開発技術職以外
7. 専門学校の教員職
8. 小中高等学校の教員職
9. リサーチアドミニストレータ、コーディネータ等
10. 広報、サイエンスコミュニケーター等
11. その他 (FA)

## ■ 質問票-2

質問10. JREC-IN Portalでは、研究人材の多様なキャリアパス開拓を支援するため、大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外の求人情報も掲載しています。今後、あなたはどのような機関のポストの情報を希望しますか？（複数選択可）また、希望の職種・業務内容等を自由記述でお答え下さい。

1. 民間企業（FA）
2. 官公庁・地方自治体（FA）
3. 小中高校等の教育機関（FA）
4. その他（FA）

質問11. JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法をお教えてください。（複数選択可）※「民間の求人サイト」「民間の人材紹介・斡旋会社」「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 各大学・機関のホームページ求人欄
2. 学会ホームページや学会誌の求人欄
3. Web検索から
4. Twitter等のSNSを通じて
5. 上司・知人等の紹介
6. 民間の求人サイト（FA）
7. 民間の人材紹介・斡旋会社（FA）
8. 所属機関の就職支援部門（キャリア支援室など）
9. researchmap <http://researchmap.jp/>
10. その他(FA)
11. 特になし

質問12. JREC-IN Portalでは、デザインや使い勝手等の一新を図り、より親しみやすいサイトを目指して改善を行う予定です。参考にすべきサイトや期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

( )

質問13. JREC-IN Portalでは、JST が運営する研究者情報データベース（researchmap※1）と連携し、履歴書や業績一覧を簡易に作成することができます。応募や求人機関へのアピールに関して、researchmapとの連携を期待する機能等があれば、ご自由にお答えください。

( )

質問14. JREC-IN Portalでは、令和3年度から職業紹介事業者からの照会メールにより、民間企業を中心とした求人情報を利用者にご紹介していく予定です。照会メールがあった場合、および、職業紹介事業者の今後の利用意向について、お答えください。（それぞれ1つつ選択）

質問14-1. 職業紹介事業者からの照会メールがあった場合

1. 利用したい（FA）
2. 利用したくない（FA）
3. その他（FA）

質問14-2. 職業紹介事業者が紹介する求人公募について

1. 事業者に利用者登録（無料）をして閲覧したい（FA）
2. 利用したくない（FA）
3. その他（FA）

質問15. JREC-IN Portal以外で使っているJST情報事業のサービスはありますか。（複数選択可）

1. J-GLOBAL
2. J-STAGE
3. JSTプロジェクトデータベース
4. researchmap
5. なし

質問16. JST情報事業の複数のサービスを並行して使っていて不便に感じる事があれば、ご自由にご記入ください。

( )

質問17. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行以降、JREC-IN Portalの利用頻度に変化はありましたか。（1つ選択）

1. 増えた
2. 減った
3. 変わらない
4. 新規に使い始めた
5. 利用を停止した

質問18. 年齢をお選びください。（1つ選択）

1. 10代
2. 20代
3. 30～34歳
4. 35～39歳
5. 40～44歳
6. 45～49歳
7. 50代
8. 60代
9. 70代以上

## ■ 質問票-3

質問19. 現在お住まいの地域をお選びください。(1つ選択)

1. 日本
2. 日本以外 (FA)

質問20. 現在の所属をお選びください。(複数ある場合は主たるもの) (1つ選択) ※  
「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 大学・短大
2. 公的研究機関
3. その他公的機関 (官公庁、公益法人等)
4. 大学・短大以外の教育機関
5. 企業
6. 病院等医療機関
7. 所属なし (個人)
8. その他(FA)

質問21. 現在の職種をお選びください。(複数ある場合は主たるもの) (1つ選択) ※  
「その他」を選択された方は100文字以下でご記入ください。

1. 機関の長相当 (学長、研究所長等)
2. 教授相当 (大学・高専等の教授、研究機関の部・室・グループ長等)
3. 准教授・常勤専任講師相当 (大学・高専等の准教授、常勤専任講師、研究機関の主任研究員等)
4. 助教相当 (大学・高専等の助教等)
5. 研究員・ポストク相当 (研究機関の研究員、リサーチフェロー等)
6. 非常勤講師相当 (大学・高専等の非常勤講師等)
7. 研究・教育補助者相当 (助手、テクニカルスタッフ、テクニシャン、技術員、研究補助員、実験補助員、実習指導員等)
8. 研究管理者相当 (リサーチアドミニストレータ、コーディネータ、プログラムオフィサー等)
9. 研究開発・技術者相当 (研究開発者、技術者、エンジニア等)
10. 専門学校・小中高等の教員相当 (専門学校の教員、小中高等学校の教員等)
11. コミュニケーター相当 (広報、サイエンスコミュニケーター、科学技術スペシャリスト、科学技術ジャーナリスト等)
12. 学生 (博士)
13. 学生 (修士・学部)
14. 企画
15. 設計・開発
16. 製造
17. 営業・販売
18. 調査・コンサルティング
19. 一般事務
20. 医師
21. 看護師
22. なし
23. その他(FA)

質問22. 現在の雇用の任期をお選びください。(残りではなく着任から数えた全体の期間。  
形式上は毎年度の更新制であっても実質的に保証されていると思われる場合はその期間)

(1つ選択)

1. 1年以下
2. 1年を超えて2年以下
3. 2年を超えて3年以下
4. 3年を超えて4年以下
5. 4年を超えて5年以下
6. 5年を超える (有期)
7. 無期
8. 求職中
9. その他

質問23. あなたの専門に最も近い分野をひとつお選びください。(1つ選択)

1. 人文学
2. 社会科学
3. 数物系科学
4. 化学
5. 工学
6. 生物学
7. 農学
8. 医歯薬学
9. 芸術
10. 総合領域
11. 複合新領域
12. 上記のどれにも当てはまらない